

自由律俳句

おおくさ編集室選

飛沫しよばに打たれ右に左に垂れた藤花 神戸上 柴田 篤子
 さつと炒めてえんどうの鮮やかな食卓 茶屋 木山 操子
 まあいいかで過ごしたつけは畑の野草となる 茶屋 長谷川由美子
 キヤベツ中の青虫美味しいかいと声をかけ宝 谷 長尾 智恵
 一夜で変わり果てた君子欄を入れ忘れた悔み茶 屋 岸本 治枝
 今年も歩いて豌豆の初穫り 生 山 渡邊 圭子
 小鉢に名札もらって千日紅の可愛い芽 茶屋 小林 道子
 梅雨と言うのに畑も身体も干からびている 茶屋 藤原 寿郎
 平和な空を喜び暑さは我慢と働く 茶屋 木山 輝子

俳句

駄句駄句会編集室

明朝の 馳走思うか 鳴く蛙 萩原 岡本 健三
 蒲公英たんぽぽや まだ歩けます 有難う 宮内 木村萬佐子
 月照寺 雨待ち顔の 四葩よひらかな 宮内 田邊登志美
 心さびしい 月日の早さ 夏の夜 宮内 船越 裕子
 水無月や 滑るがごとく 日々暮れる 矢戸 和田 淑子
 笹巻きや 甘い香りに つつまれて 神戸上 笹間 玲子
 久しぶり 草木はゆれて 喜雨と逢う 萩原 金谷 松代
 わき芽どれ トマトの答え 風の中 下石見 矢田貝 元

川柳

空き家です 雑草ぐるり 守ってる

霞 渡邊 文照

短歌

連日の真つ赤に染まる列島は 湯河 山田 司郎
 コロナはびこり猛暑が続く
 摩訶不思議この世に自分ありき事 遙けき先祖に想いを馳せて
 タブレット機械音痴の我乍ら 下石見 浅川 三郎
 ドコモ頼りて遠隔操作
 猛暑日に汗タラタラ流れ出て 上石見 福田 輝之
 木陰嬉しやノルディックウオーク
 早々と梅雨空あがりて夏日かな 汗だくの夕うぐいすや鳴く

おわび

広報にちなん7月号の訂正
 6月25日発行の広報にちなん7月号に一部誤りがありました。お詫びして訂正します。
 ●訂正箇所・14ページ
 「令和4年度の地区保健委員を紹介します」
 誤：下石見 山本千秋・田邊陽子
 正：下石見 中村裕子・中村美紀子



人の動き (敬称略)

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
段塚 清子	98歳	菅沢 管内
木下 治一	93歳	宮内 管内
新田 博文	64歳	花 管内

(令和4年6月16日～令和4年7月14日受付分)

■世帯 1,930(+1) ■人口 4,211(-2)
 ■男 2,003(+0) ■女 2,208(-2)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
 令和4年6月末日現在

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

8月の日程

7日(日)・21日(日) 14時～15時30分
 場所 文化センター第3会議室

【問合せ先】

石田由香里(080-3052-9933)
 浅野 博美(090-9734-1887)

「山」



5指をつけて左から右へ弧を描いて山を表す。

「海」



小指を口に当て右手の甲を上に向け、波うたせながら右へ動かす。

「夏」



うちわを持つように手を握り、あおぐように手を動かす。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

